

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R 7 技術提案評価支援システム開発業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 橋本 雅道 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和7年7月10日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)システムアルテ 東京都品川区東五反田1-13-12
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	29,799,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	29,799,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、関東地方整備局が発注する総合評価落札方式の工事（WT0-S型、施工能力I型等）において、競争参加者から提出される「工事全般の施工計画書」及び「VE提案書」（以下「技術提案書」という。但し「VE提案書」についてはWT0対象案件に限る。）に係る技術提案書等の評価業務を適切に処理するための支援ソフトとして「技術提案評価支援システム」を整備するものである。 本業務を遂行するためには高い信頼性を必要とすることから、従来システムに登録済みのデータを新規システムへ確実に移行するための具体的な方法について、企画提案を求めるため企画競争による公募を行ったところ、2者から企画提案書が提出された。 株式会社システムアルテは、企画提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
備 考	会計法29条の3第4項 国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第12条第1項第1号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。